

# 国交省が住宅・都市分野の政策解説／不動産投資市場の展望も

# 建設新聞

K  
発行所  
建設新聞社

## 12月1日に不動産ファンドフォーラム開催

国内の不動産投資市場は、2007年後半以降の厳しい局面を経て、最近ようやく回復の兆しを見せている。政府・日銀によるさまざまな危機対応策等により、資金調達環境も改善している中で、2010年は不動産証券化市場の再生・回復を軌道に乗せ、新たな成長を遂げるための重要な年となるという認識を市場参加者が共有し行動していくことが必要だ。

このような状況下、資産活用をサポートするコ  
ンサルティング活動を  
行っているアセットブレ  
インズ仙台ネットワーク  
(事務局・仙台市泉区上  
谷刈1丁目7の35  
佐々木正之事務局長)は、  
仙台商工会議所不動産部  
会との共催で、12月1  
日の13時30分から1  
7時まで、仙台市青葉区  
本町の仙台商工会議所で  
「不動産ファンドフォー  
ラム2010イン仙台  
」地方都市における不動  
産証券化セミナーを開  
催する。

不動産証券化協会などが  
後援する。入場は無料で、  
定員は100名を予定  
し、申込者多数の場合は  
抽選を行う。  
フォーラムは2部構成  
で、第1部では国土交通  
省の専任担当官が「国土  
交通政策集2010の  
ポイント」と題して、国  
土交通省成長戦略会議に  
おける「住宅・都市」分  
野への提言や、不動産投  
資市場の活性化に伴う新  
たな証券化手法の創設に  
ついて解説する。

第2部では、不動産証  
券化協会の友永圭亮調査  
部長が「日本の不動産投  
資市場の現状分析と再生  
回復」として、リーマン  
ショック後の市場を分析  
し、今後の展望を解説す  
る。不動産市場安定化  
ファンドの創設に続き、  
日本銀行がREITの買  
い取りを打ち出したこと  
により、不動産投資信託  
市場の安定感が増す中で  
両講師によるタイムリー  
な講演が聞けそうだ。  
アセットブレインズ仙  
台ネットワークの佐々木  
事務局長は、「不動産投資

## アセットブレインズ仙台NWと仙台商工会議所不動産部会が共催／本紙など後援

市場が新たな成長に向け  
動き出した今、本フォー  
ラムの開催が地方都市に  
おける不動産証券化ビジ  
ネスの一端を担い、参加  
者の皆さまのお役に立て  
れば」とセミナー開催の  
狙いを語っている。  
セミナーへの参加希望  
者は、企業名、部署・役  
職、参加者名、住所、電話・  
FAX番号、Eメールアドレス  
を記入の上、①FAX 022-371-  
6880 または、②E  
メール [assetb@acn-one.net.jp](mailto:assetb@acn-one.net.jp)。お問い合わせは、アセットブレ  
インズ仙台ネットワーク事  
務局 ☎022-773-  
6685。